

第7回ミッドランドJAPAN ヨット選手権大会 兼 中部実業団ヨット選手権大会

大会期日 2016年 6月4日(土)～6月5日(日)
共同主催 中部470協会 中部スナイプ協会 中部実業団ヨット連盟
開催地 中部学生ヨット連盟、愛知県ヨット連盟、海陽ヨットハーバー
愛知県 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー
競技種目 国際470級(国際420級)、 国際スナイプ級

レ ー ス 公 示

1 規則

1-1 本大会は、セーリング競技規則2013-2016(以下RRS)に定義された規則を適用する。

2 参加資格

- 2-1 本大会には470級(420級)、スナイプ級の全ての艇が参加出来る。
2-2 参加者は以下の全ての条件を満たしていること。
(a)2016年度JASF会員であり 且つ 該当クラス会員である事。
(b)申込み人員は各艇3名以内とし、スキッパーの交代は認めない。
(c)艇体及びセールは、各クラス規則、RRS規則に適合し、各クラス協会の2016年度計測に合格していること。
2-3 参加資格のある選手は、所定のエントリーを完成させ、**16年6月1日(水)@エントリー締め切り**までに下記事務局へ電子メールで送付することによりエントリー出来る。

【参加申込み先】

470級(420級)： 中部470協会事務局 松崎 敏雄 e-mail：matsu297@yahoo.co.jp
スナイプ級： 中部スナイプ協会事務局 内山 貴宣 e-mail：chubu.snipe@gmail.com

2-4 中部実業団ヨット連盟加盟団体に所属する艇のミッドランドJAPANヨット選手権大会への参加申込みを以って、中部実業団ヨット選手権への参加申込みとする。スナイプ級はチーム(2艇で1チーム)編成を受付時に申告すること。

3 参加料

必要な参加料は 470級・スナイプ級共に **¥8,000/艇(一般)、¥6,000/艇(大学生)**とする。
又、420級は **¥500/艇(高校生)**とする。

参加料は、エントリー締め切り日までに下記口座に振り込むか受付時に支払う事。

※海陽YH利用時に発生する「艇置き料」や「水道代」は含まれていない。

大会不成立の場合は、必要経費を除いた額を返金する。

中部実業団ヨット選手権での参加料は徴収しない。(ミッドランドJAPAN参加料を当該協会へ振り込むこと)

「470級振込み先」 (振込み先) 三菱東京UFJ銀行 刈谷支店(店番411) 普通 4673409
(口座名義) 中部470協会事務局 代表 松崎 敏雄 (まつざき としお)

「スナイプ級振込み先」 (振込み先) 三菱東京UFJ銀行 豊田南支店(店番408) 普通 0172574
(口座名義) 中部スナイプ協会 代表 内山 貴宣 (ウチヤマ タカノブ)

4 日程

4-1 以下の予定とおりとする。

6月4日(土) 08:00～8:30 大会受付 管理室@海陽ヨットハーバー
08:45～9:00 スキッパーズ ミーティング 管理室前

9:55 470級 第1レースのスタート予告信号時刻

16:00～ セーリング講習会 クラブハウス又は 艇庫付近

6月5日(日) 9:55 470級 第4レースのスタート予告信号時刻

引続き 第5レース、第6レース

16:00 閉会式・表彰式 管理室前@海陽ヨットハーバー

天候その他の事情により競技日程はレース委員会の裁量で変更することがある。

4-2 (a)参加選手は大会本部で8:30までに受付を完了させなければならない。

(b)受付時に JSAF会員登証・クラス協会会員証・計測証明書を確認する。

※参加申込書と同時に、上記書類のコピーを提出した場合は、受付での提出を省略することができる。

4-3 420級は470級と同時にスタートさせレースを行う。

4-4 スナイプ級のスタート時刻は、470級の5分後とする。

4-5 本大会は470級、スナイプ級ともに**6レース**を予定する。

4-6 6月5日(日)は14:30を越えて予告信号は発せられない。

5 帆走指示書

帆走指示書は、6月4日(土)の大会受付時に配布する。

6 コース

風上、風下コースを予定している。詳細は帆走指示書にて指示をする。

7 得点

7-1 本大会は**1レース以上**の実施にて成立とする。

7-2 艇のシリーズ得点は、完了したレースが5レース以下の場合、全レースの合計得点とし、6レース完了した場合最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

7-3 470級、420級の艇の得点は、同時スタートする両クラスの全て艇の艇数、着順から与えられる。

7-4 中部実業団ヨット選手権の各艇の得点は、ミッドランドJAPANでの得点と同じとする。

スナイプ級のチームの得点は、チームを構成する2艇の得点の合計とする。

8 安全規定

競技者は、海上においては適正な浮力を有するライフジャケットを着用しなければならない。
これはRRS40の変更である。

9 賞

各クラス上位 3チームを表彰する。

11 後続の大会への参加資格

11-1 【スナイプ級】

中部水域の上位 1 チームに また、他水域の選手は6位以内に入った上位の選手 1 チームに
第69回 2016年 全日本対イブ 級ヨット選手権大会@和歌山への参加資格が与えられる。

11-2 【470級】

中部水域の上位 1 チームに2016年 全日本470級ヨット選手権大会への参加資格が与えられる。

11-3 【中部実業団ヨット選手権】

上位チームを高松宮記念杯第62回全日本実業団ヨット選手権大会（愛媛県 新居浜）へ推薦する。
中部水域からの出場枠は470級：4、スナイプ級：9 である。

12 保険

競技者は、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

13 その他

- (a) 420級は後続大会への参加資格、賞の対象からは除外される。
- (b) シリーズ期間中の競技者の肖像権は主催団体に帰属する。
シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は、主催団体のHPにアップされる場合がある。

14 大会連絡先

中部470協会事務局 松崎 敏雄
電話：090-1097-5989 e-mail：matsu297@yahoo.co.jp

中部スナイプ協会事務局 内山 貴宣
電話：090-1562-7739 e-mail：chubu.snipe@gmail.com

中部実業団ヨット連盟事務局 神谷 良久
電話：090-6353-1458 e-mail：kamikamigm@gmail.com

***** 以下はレース公示に含まない一般情報である *****

自艇の持込み・チャーター艇

- ①艇の搬入、搬出については事前に海陽ヨットハーバーへ問合せ、各自で手続きを実施すること。
- ②チャーター艇を希望される場合は、海陽YHにてレンタルが可能です。事前に各自で予約・手配し
艇番を確認後、参加申込みください。

ハーバー使用料

エントリー料には、大会前後及び期間中の①バース代・②水道使用料は含まれていない為、各自で清算のこと

①搬入艇の場合は、艇置料（バース代）が必要となります。

一般：950円/日 学生・生徒：470円/日（減免措置）

②出艇の際には出艇申告が必要となります。（ハーバー事務所へ、レース出場の旨を伝え、水施設使用料をお支払ください）

給水代 艇：150円/回 コーチポート：300円/回

海陽ヨットハーバー連絡先

TEL:0533-59-8851 FAX：0533-59-8185

【レース観覧者募集】 & 【レース運営スタッフ募集】

ヨットレースを見てみたい！レースってどんな？そんな疑問・要望にお応えすべく、レース運営艇にご乗船頂けます。
但し、若干のレース運営はお手伝い頂きます。

また、併せて「運営スタッフ」も募集します。

選手の走りを見たい！応援をしたい！そして少し運営の経験を積みたい方を募集いたします。

⇒ 希望される方は 上記連絡先の 内山まで

状況によりご希望に添えない事が御座いますが、その際にご容赦ください。